

## 令和3年度事務事業の外部評価結果への対応について

事務事業名 【所管課】	総括	評価意見への対応
下水道事業 ～下水道管路建設事業～ 【下水道課】	<p>市の内部評価と同様、外部評価においてもC「一部改善が必要」とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>合併浄化槽での処理による環境への負荷が低いこと、下水道の整備期間を長くすることで費用が膨大になること等を踏まえると、下水道整備の計画区域の縮小を検討する必要がある。</li> <li>どこまでの地域に下水道を整備するかについて、市民が納得できる分かりやすい形で説明ができるようにした上で、計画を見直すことも検討していただきたい。</li> <li>汚水処理人口普及率の目標達成を目指し、単独浄化槽から合併浄化槽への転換を推奨すること。併せて補助金の拡充等を検討していただきたい。</li> <li>浄化槽の転換補助金を含め、今後の汚水処理の在り方について環境部局を含めたオール日進の体制で進めてほしい。</li> </ul>	<p>外部評価結果を受け、下記のとおり事務の一部改善を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下水道整備には莫大な費用と膨大な時間が必要になります。また合併処理浄化槽の性能向上は著しく、下水道と同等の環境負荷に抑えることができることから、いただいた意見も含め、下水道整備の計画区域について検討してまいります。</li> <li>下水道整備に伴う住民説明については、住民の方の意見を伺い、分かりやすい説明を心掛け、多くの方にご理解いただける形になるよう検討してまいります。</li> <li>単独浄化槽から合併浄化槽への転換の必要性を、様々な媒体・機会でも市民へ周知し、合併浄化槽の普及促進に努めます。また、補助金の拡充等につきましては、現在、国及び県の補助金を充当していることから、補助要件や内容について、国や県と調整をすすめながら、検討してまいります。</li> <li>汚水処理の在り方については、各担当部局だけではなく、市全体の問題と捉え、部署の枠を超えた検討を始めます。</li> </ul>